

あゆみ



栃木県立聾学校

交流新聞 第23号

令和7年3月1日発行

本校の交流教育について

校長 平野 容子

栃木県立宇都宮中央高等学校と栃木県警察学校の間に位置する本校は、幼稚部から高等部まで51名の幼児児童生徒が在籍しています。また、敷地の南西には寄宿舎もあり、現在は14名が生活しています。

本校は、明治42年に私立宇都宮盲啞学校として創立されました。昭和33年にこの宇都宮市若草の地に移転して60年以上になります。県内唯一の聴覚障害教育を行う特別支援学校です。また、正しい日本語の習得のために、手話・指文字・音声等、様々なコミュニケーション手段を併用し、日本語の語順通りに助詞等も含めて表現する「同時法」を軸に教育活動を行っています。同時法の歴史も古く、昭和43年から導入されています。

現在、交流及び共同学習はすべての特別支援学校で実践されていますが、本校の交流教育は歴史が古く、昭和40年代から近隣の小・中学校と始まったとの記録があります。まさに共生社会を先取りした試みと言ってよいでしょう。障害の有無にかかわらず、本校の幼児児童生徒と交流相手校の皆さんが相互に人格と個性を尊重し合いながら共に活動することで、社会性や豊かな人間性を養うことができ、また、キャリア教育にも確実に繋がっているものと思います。

本新聞には、学校間交流や居住地校交流など今年度の交流及び共同学習の実施状況等が掲載されています。実施にあたっては、これまでも事前の打合せ等をより丁寧に行い、様々な工夫を重ねてきました。交流及び共同学習が幼児児童生徒にとってさらにより良いものとなりますこと期待しています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

【幼稚部】

◆◆◆ たのしい こうりゅう ◆◆◆

幼稚部では聴児と聴覚障害児と一緒に活動し、互いの理解を図ることを目的として、宇都宮大学共同教育学部附属幼稚園・宝木保育園の2園と交流及び共同学習を実施しています。例年それぞれ3～4回の交流の機会を設けており、悪天候や体調不良者の増加で、交流が中止となってしまった学級もあったものの、附属幼稚園・宝木保育園共に4日間の交流を実施することができました。ここでは、それぞれの交流の様子についてお知らせします。

宇都宮大学共同教育学部附属幼稚園との交流

附属幼稚園の環境は子ども達にとって興味を惹かれる物が多く、室内でのごっこ遊びや製作、屋外での泡遊びや大型遊具遊び、ピオトープでの虫探し等、自分の好きな遊びを探し交流をしながら楽しんで遊ぶ姿が見られました。

宝木保育園との交流

宝木保育園との交流では、好きな遊びで体をいっぱい使って遊んだり、交流がしやすい内容のゲームを一緒に行ったりしたことで、少しずつ子ども達の交流が活発になる様子が見られました。

今年度の実施状況

交流園	実施時期	内容
宝木保育園	6/18(火)	聾学校:年中運動遊び 年長:スタンプラリー 保育園:自由遊び 公園での交流
	6/19(水)	
	11/6(水)	
	11/7(木)	
宇都宮大学 共同教育学部 附属幼稚園	7/2(火)	聾学校:ごっこ遊び年長のみ 幼稚園:自由遊び お弁当を食べる
	7/3(水)	
	9/5(木)	
	9/6(金)	



【小学部】 ◆◆◆ ほくたち、わたしたちの交流 ◆◆◆

小学部では、交流及び共同学習として宇都宮市立細谷小学校や宇都宮市立戸祭小学校との学校間交流があります。また、それぞれの児童の居住地域にある小学校で実施される居住地校交流を行っています。

《学校間交流》

細谷小学校との交流及び共同学習

学年	実施日	場所	活動内容
5年	5/10(金) 9/13(金)	細谷小学校 (田んぼ)	田植え、稲刈り
2～3年	6/21(金)	細谷小学校	学校探検
4、5、6年	11/14(木)	細谷小学校	クラブ活動
全学年	6/28(木)	聾学校	学校探検、手話ソング、手話クイズ

今年度は、全部で5回の交流を実施できました。お互い顔を合わせて会話したり歌ったりできたことで、心が通う交流となりました。

戸祭小学校との交流及び共同学習

学年	実施日	場所	活動内容
全学年	10/18(金)	戸祭小学校	名刺交換 手話ソング 手話クイズ レクリエーション

交流実施日より前に、本校教員が戸祭小学校に向き、(聴覚)障害理解授業【交流教室】を実施しました。交流当日は、手話ソングを歌ったり、戸祭小のみなさんが準備してくれたゲームやレクリエーションと一緒に楽しんでたりして、笑顔あふれる交流になりました。



細谷小学校探検



聾学校案内



全体会



だるまさんがころんだ



手話クイズ



稲刈り



震源地ゲーム



手話クイズ

《居住地校交流》

今年度は、8名がそれぞれの児童の居住地域(鹿沼市、真岡市、下野市、さくら市、小山市、宇都宮市)の小学校で、交流及び共同学習を実施しました。参加した児童は、たくさんの友達と手話クイズやジェスチャーゲーム、学級活動をしたり、教科学習に参加したりしました。休み時間には校庭でシーソーをしたりドッジボールをしたりして遊びました。居住地校交流を通して、昨年度までの交流を思い出して覚えていた友達の名前を積極的に呼ぶなど、主体的に交流に臨む本校児童の様子や、手話・指文字・筆談で話し掛けてくれる相手校の児童の様子が見られ、有意義な交流となりました。相手校からは、「毎年交流をしていて児童同士のつながりが年々深まっている様子が見られる。」や「児童が指文字に関心をもち練習している。子どもたちにとって有意義な交流になっている。」などの感想を頂きました。今後も継続して実施していきたいと思ひます。



グループに分かれて活動中



折り紙でサンタを折っています



タブレットの操作を教わったよ♪



ゲームは楽しいな!

【中学部】

◆◆◆ お互いを知ることの大切さ ◆◆◆

中学部では、レクリエーションや懇談などを通して積極的にコミュニケーションを図る態度を身に付けることや、聴覚障害について理解してもらえるよう積極的に働き掛けることを目標に、交流及び共同学習を行っています。今年度は、直接交流を2回、間接交流を1回実施しました。また、7名の生徒が、居住地にある中学校において、居住地校交流を実施しました。

今年度の実施状況

実施時期	交流校・団体名	実施場所
10/29 (火)	作新学院中等部 社会研究部	本校
11/18 (月)	宝木中学校 福祉委員会	各校 (リモート)
11/26 (火)	星が丘中学校 ボランティア委員会	本校

作新学院中等部との交流

10月29日に聾学校で作新学院中等部社会研究部との交流学习を行いました。

本校交流委員会の生徒が中心となり、聴覚障害についての説明や班ごとに分かれて校内案内、レクリエーション「手話をまじえたジェスチャーゲーム」、懇談を行いました。



レクリエーションの様子

すべての班が同じお題で行いました。先頭の人がお題を見て手話やジェスチャーを考えて次の人に伝えました。最後の人は悩みながら答えを考えていました。

社会研究部による手話歌

懇談のあと、社会研究部の皆さんで、中島みゆきの「糸」を手話でうたってくれました。



1年間の交流を振り返って 中3 交流委員長

星が丘中学校、作新学院中等部のみなさんと直接交流ができ、懇談がとても楽しかったです。宝木中学校とは短い時間での交流でしたが、みなさんと楽しく話せたので良かったです。

居住地校交流

7名の生徒が、それぞれ居住地の中学校において、教科学習等に参加しました。理科の実験や家庭科の製作、美術の水彩絵の具の使い方などを多人数の生徒と一緒に、貴重な経験をすることができました。



宝木中学校との交流

11月18日に宝木中学校福祉委員会とリモートで交流学习を行いました。自己紹介や聴覚障害についての説明、お互いの委員会活動の報告、懇談を行いました。



自己紹介の様子

ホワイトボードに名前、好きなものを書いて自己紹介を行いました。

委員会活動報告の様子

聴覚障害についての説明を含めながら、委員会活動について報告をしました。



星が丘中学校との交流

11月26日に聾学校で、星が丘中学校ボランティア委員会1年生との交流学习を実施しました。

本校交流委員会の生徒が中心となり、聴覚障害についての説明や班ごとに分かれて校内案内、レクリエーション「絵しりとり」、懇談などを行いました。

校内案内の様子

班ごとに教室や体育館、図書室などを案内しました。教室では、電子黒板の使い方について説明しました。



レクリエーションの様子

班ごとに最初の文字を見て、絵しりとりを行いました。前の人が描いた絵から何の絵なのかを考えて悩みながら書いていました。

【高等部】 ◆学んだこと、身につけたことを今後を活かしたい◆

🐾 高等部の交流及び共同学習について

高等部では、自由懇談や相手校の生徒と一緒にいる活動(レクリエーションや調理、情報教科でのアンケート分析と意見交換)等を通して、生徒のコミュニケーション能力を高め社会性を身に付けることや、聴覚障害に対する認識を深めてもらうために積極的に社会に働き掛ける態度を身に付けることを目標に交流及び共同学習を行っています。生徒たちは一つひとつの交流において個人目標を立て、その達成を意識しながら積極的に活動することができました。

また、交流委員がリモート等で相手校と事前の打合せを行い、聴覚障害とコミュニケーションについての説明や質疑応答を行うことで、当日の交流を円滑に進めることができました。



🐾 今年度の実施状況



宇商高



作新高



宇高



小山西高



同窓会



中央高

交流相手校・団体	実施日・内容	場所
宇都宮商業高等学校 (家庭クラブ)	5/28(火) 事前打合せ 6/28(金) 交流[レク]	リモート 本校
作新学院高等学校 (情報科学部ライフデザイン科)	7/ 1(月) 事前打合せ 7/10(水) 交流[調理]	リモート 作新高
宇都宮高等学校 (生徒会・他)	10/ 2(水) 事前打合せ 10/17(木) 交流[自由懇談]	リモート 本校
小山西高等学校(JRC 部)	11/11(月) 交流[自由懇談]	本校
同窓会会員	12/17(火) 交流[自由懇談]	本校
宇都宮中央高等学校 (総合家庭科)	1/10(金) 事前打合せ 1/29(水) 交流[自由懇談]	宇中高 本校
宇都宮中央高等学校	通 年 体育	宇中高
宇都宮工業高等学校	1/17、24、31 実習参加	宇工高

🐾 手話パフォーマンス甲子園 (本校高等部有志・宇商高家庭クラブとの合同チーム)

本校高等部の希望者と、宇都宮商業高等学校家庭クラブとの合同チーム(合計11名)で、手話パフォーマンス甲子園出場を目指して活動しました。生徒が脚本を考え、『手話でコミュニケーションできたら最高』を合言葉に、演技や手話を撮影した動画やリモートで動きを確認したり練習時間を確保したりしました。残念ながら全国大会出場はできませんでしたが、とても良い経験になりました。

